

【審議対象事業群 I】

長崎県総合計画「チャレンジ2020」

基本戦略 4 生きがいを持って活躍できる社会をつくる

施策 (2) 女性の活躍推進

事業群名 ① あらゆる分野における男女共同参画の推進

② 女性のライフステージに応じた就労支援及び男女がともに働きやすい環境の整備

③ 女性の人材育成と活躍促進

事業群評価調書 P 1

事業群補足説明 P 6

<構成事業補足説明>

1. 男女共同参画基本施策推進事業 P 7

2. 男性の家事育児等参画促進事業 P 9

3. 幸せ家族ライフデザイン応援事業 P 1 1

4. 女性の再就職応援事業 P 1 3

5. 企業における女性活躍推進事業 P 1 5

事業群評価調書(令和2年度実施)

基本戦略名	4 生きがいを持って活躍できる社会をつくる	事業群主管所属	県民生活環境部男女参画・女性活躍推進室
施策名	(2) 女性の活躍推進	課(室)長名	有吉 佳代子
事業群名	① あらゆる分野における男女共同参画の推進	事業群関係課(室)	
	② 女性のライフステージに応じた就労支援及び男女がともに働きやすい環境の整備		
	③ 女性の人材育成と活躍促進		

1. 計画等概要

<p>(長崎県総合計画チャレンジ2020 本文)</p> <p>①男女共同参画社会の実現を目指し、長崎県男女共同参画推進員及び市町等と連携した普及啓発等により、政策決定過程への女性の参画拡大、家庭生活や地域活動への男性の参画促進など、あらゆる分野における男女共同参画を推進します。</p> <p>②働きたい、働き続けたいという女性の希望の実現のため、出産・子育て・介護等の女性のライフステージに応じた就労支援を行うとともに、女性の職域拡大への支援を行います。また、男女がともに働きやすい環境づくりの促進や仕事と家庭の両立に向けた保育サービスの充実に取り組みます。</p> <p>③女性の活躍を促進するため、女性の人材育成や企業・団体等における女性の登用等を促進するとともに、起業など地域における女性の活躍を支援します。</p>	<p>(取組項目)</p> <p>i) 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備(事業群①)</p> <p>ii) 女性のライフステージに応じたきめ細かな就労支援の実施(事業群②)</p> <p>iii) 男女がともに働きやすい環境の整備(事業群②)</p> <p>iv) 女性の人材育成と活躍促進(事業群③)</p>
---	---

事業群	指標		基準年	H28	H29	H30	R元	R2	最終目標(年度)	(進捗状況の分析)
	①「男女共同参画社会」という用語の認知度		目標値①	/	80.0%	81.0%	82.0%	83.5%	85.0%	
		実績値②	79.2% (H27)	84.0%	81.5%	82.9%	78.8%	/	進捗状況	①男女共同参画社会の重要性等について、ラジオ番組放送や情報誌発行、各種週間等における啓発活動を実施した。また、男女共同参画推進員・男女共同参画アドバイザーと市町が連携し、地域に根ざした普及啓発に取り組んだものの、令和元年度の目標は達成できなかった。認知度の調査結果については、年度毎にばらつきはあるが、平成28～令和元年度の平均値は81.8%と、基準年の79.2%を上回っている。引き続き、普及啓発に取り組むとともに、地域における取組のさらなる広がりが必要である。
		達成率②/①	/	105%	100%	101%	94%	/	遅れ	
②「ウーマンズジョブほっとステーション」における年間就職者数(単年)		目標値①	/	219人	226人	458人	458人	458人	458人 (R2)	
		実績値②	16人 (H26)	481人	422人	537人	523人	/	進捗状況	②女性のライフステージに応じたきめ細かな就業支援を行った。その結果、令和元年度の年間就職者数は523人となり、当該年度の目標を達成した。
		達成率②/①	/	219%	186%	117%	114%	/	順調	
③女性人材ネットワーク登録件数(累計)		目標値①	/	60件	70件	80件	90件	100件	100件 (R2)	
		実績値②	0件 (H26)	23件	60件	83件	98件	/	進捗状況	③女性人材の掘り起こし及びネットワーク登録に努め、登録件数98件となり、当該年度の目標を達成した。(平成30年度83件から15件増加) 引き続き、女性人材ネットワークの登録促進に向け、県庁各部署や市町、男女共同参画推進員等から幅広い分野の女性人材の情報収集を行っていく。
		達成率②/①	/	38%	85%	103%	108%	/	順調	

2. 令和元年度取組実績(令和2年度新規・補正は参考記載)

事業番号	取組項目	事務事業名	事業期間	事業費(単位:千円)			事業対象	事業概要 令和元年度事業の実施状況 (令和2年度新規・補正事業は事業内容)	指標(上段:活動指標、下段:成果指標)				令和元年度事業の成果等	中核事業	
				H30実績	うち 一般財源	人件費 (参考)			主な指標	H30目標	H30実績	達成率			
				R元実績						R元目標	R元実績				
				R2計画						R2目標	R2実績				
1	取組項目 i	男女共同参画基本施策推進事業	H27-R2	11,367	11,278	6,378	県民	第3次長崎県男女共同参画基本計画に基づき、県、男女共同参画推進員・男女共同参画アドバイザー、市町、男女共同参画推進センター等の連携を強化し、長崎県男女共同参画基本計画を効果的に推進した。		活動指標	H30.R元:ラジオ番組の放送回数(回)		24	24	100%
				24					24		100%				
				R2:情報誌等発行回数(回)					22						
		成果指標	「男女共同参画社会」という用語の認知度(%)	82.0	82.9	101%									
		男女参画・女性活躍推進室		13,521	13,352	9,545	根拠法令	男女共同参画社会基本法		83.5	78.8	94%			
				13,721	13,721	8,773	根拠法令			85.0					
2	取組項目 iii	男性の家事育児等参画促進事業	R元-3		2,814	1,431	職場の管理職、男性等	イクボスをテーマにした川柳コンクールの実施等を通してイクボスの認知度向上を図るとともに、職場の経営者や管理職等を対象とした啓発動画や自己診断ツールにより意識改革の促進を図り、男性の家事・育児等への参画等に対する職場の理解促進を図った。	活動指標	啓発動画コンテンツの製作本数(本)	2	2	100%	●事業の成果 ・イクボス推進動画及び自己診断ツール(チェックシート)の制作、イクボス川柳コンクールの実施など、メディア(TV、新聞等)での情報発信を行うとともに、各種セミナーにて啓発ツールを活用し、経営者等の意識改革の促進を図った。受講後アンケートによると、動画視聴及びチェックシートの実施により、約8割に意識変化が見られ、そのうちのほとんどがイクボスの行動を取ろうと思うと回答している。 ・イクボスの考え方が広まり、実際に取り組む管理職等が増えることで、部下・スタッフのワーク・ライフ・バランスの実現につながり、男女が家事や育児等を協力して行う環境づくりに寄与したと考える。	○
				2											
				成果指標						H30.R元:家庭生活において男女が家事や育児等を協力して行っていると思う人の割合(%)	45.2	45.2	100%		
			R2:20~59歳のうち、家庭生活において男女が家事や育児等を協力して行っていると思う人の割合(%)	43.2											
		男女参画・女性活躍推進室		3,136	1,569	4,785	根拠法令	女性活躍推進法							
3	取組項目 ii	幸せ家族ライフデザイン応援事業	R元-3		280	144	県内の大学生、子育て期の夫婦	県内大学生および子育て期の夫婦を対象に、ライフデザインセミナーを実施し、自身及びパートナーのキャリアデザイン等を考える機会を設けることで、女性の継続就業、仕事と家庭の両立などについての意識啓発を図った。	活動指標	ライフデザインセミナー実施回数(回)	17	13	76%	●事業の成果 ・大学生向けセミナーは、県内7大学8校にて計9回開催し、延べ570名の学生が受講した。 ・夫婦向けセミナーは、県内3地区(佐世保、荻岐、新上五島)にて計4回開催し、延べ27名が受講した。 ・モデル世帯の人生設計、具体的な生涯収支やロールモデル等による講義により、継続就業や家庭内での家事・育児等のシェアの必要性の理解度は97.5%となり、意識の醸成に寄与した。	○
				11											
				成果指標						家事・育児等の家庭内シェアの必要性の理解度(%)	80.0	97.5	121%		
				80.0											
		男女参画・女性活躍推進室		389	196	2,393	根拠法令	女性活躍推進法							
4	取組項目 ii	女性の再就職応援事業	H29-R2	15,139	7,570	4,783	就職を希望する女性	長崎県総合就業支援センター内に設置した「ウーマンズジョブほっとステーション」における就業相談(個別相談・オンライン相談・電話相談・巡回相談)や就業支援セミナー等の実施により、育児・介護などで制約が多い女性の就業について、相談者一人ひとりに寄り添った支援を行った。	活動指標	「ウーマンズジョブほっとステーション」における年間延べ相談件数(件)	1,500	621	41%	●事業の成果 ・ウーマンズジョブほっとステーションにおいて、ライフステージに応じたきめ細かな就業支援を実施し、523人の働きたい女性の就業を後押しすることができた。 ●事業群の目標(指標達成)への寄与 ・本事業の実施により、事業群②の目標値(年間就職者数)の達成に寄与した。	○
				1,500						648	43%				
				500											
		成果指標	「ウーマンズジョブほっとステーション」における年間就職者数(人)	458	537	117%									
		男女参画・女性活躍推進室		14,272	7,186	6,363	根拠法令	女性活躍推進法		458	523	114%			
				13,716	6,859	6,380	根拠法令	女性活躍推進法		458					

5	取組項目 iii iv	企業における女性活躍推進事業	H29-R2	15,167	6,572	9,566	県内企業、女性社員、女子大学生等	女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・実行等を支援するとともに、「ながさき女性活躍推進会議」と連携し、経営者等の意識改革の促進や、女性管理職の登用に向けた人材育成支援などにより、男女が共に働きやすい職場環境づくりを推進した。	活動指標	H30,R元: 計画策定に係る地域別説明会・個別相談会開催回数(回)	4	4	100%	●事業の成果 ・女性活躍推進法の一般事業主行動計画策定に係る説明会を開催し、38社59名が参加し、理解促進を図ることができた。併せて、女性活躍推進アドバイザーを4社に派遣し計画策定に寄与した。 ・ミドルマネジメント講座の5回連続講座を2地区(長崎、佐世保)で、2回連続講座を1地区(長崎)で開催し、女性の人材育成に寄与した。受講後のアンケートでは参加者の満足度は約96%と高く、また、ほとんどの受講者において、管理職になることに前向きになるなど気持ちの変化があった。 ●事業群の目標(指標達成)への寄与 ・女性が働きやすい職場環境づくりの推進が、女性の再就職への意欲向上につながり、事業群②の目標である就職者数の増加に寄与した。
				9,997	4,178	7,159			R2: 計画策定を働きかける中小企業の割合(%)	100				
	男女参画・女性活躍推進室		17,657	7,210	10,368	根拠法令	女性活躍推進法	成果指標	H30,R元: 従業員300人以下の企業のうち、女性活躍推進法の一般事業主行動計画策定企業数(累計:件)	70	24	34%		
								R2: 従業員101人以上300人以下の企業のうち、女性活躍推進法の一般事業主行動計画策定割合(%)	100	32	32%			

3. 実績の検証及び解決すべき課題と解決に向けた方向性

<p>i 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備</p> <p>●実績の検証及び解決すべき課題 県が委嘱している男女共同参画推進員・男女共同参画アドバイザーの活動や県内8地域に設置した地域活動促進会議における地域に根ざした取組を支援した。「地域における男女共同参画リーダー育成事業」(以下、「リーダー育成事業」)では、「防災における男女共同参画」、「男性の家事・育児等参画」を基礎研修のテーマとして設定し、推進員やアドバイザーに地域で活動するにあたって必要となる知識や考え方を学んでいただくとともに、実践研修において、各地域主体で男女共同参画に関する取組を企画・実施していただき、地域における男女共同参画の推進に寄与した。 地域における男女共同参画を推進するうえでは、知識だけではなく企画力や実行力などのスキルが求められ、さらに普及啓発のための十分な人員が確保できていない。</p>	<p>●課題解決に向けた方向性 各地域の男女共同参画推進のリーダーとなる方々が地域で主体的な活動に取り組むためには、企画力や実行力等の更なるスキルアップが必要であるため、引き続き「リーダー育成事業」を実施するとともに、男女共同参画推進に向けて活動していただける新たな人材の掘り起こしを行っていく。そのため、令和2年度はより効果的な普及啓発を図るため現行制度の見直しを行う。</p>
<p>ii 女性のライフステージに応じたきめ細かな就労支援の実施</p> <p>●実績の検証及び解決すべき課題 ウーマンズジョブほっとステーションにおいてきめ細やかな就業支援を実施し、令和元年度の相談件数は496件、就職者数は523人と、働くことを希望する県内の女性の就業に繋がった。求人は、介護サービス、販売・接客、製造・建設業などに多いが、特に女性においては事務職への就職希望が多いため、求人求職のミスマッチ解消や、働きたいと考えているが具体的な就職活動に至っていない女性への支援を継続して実施する必要がある。 就職者数は順調に推移しているが、相談件数が減少しており、引き続き、「ウーマンズジョブほっとステーション」の認知度向上など新規相談者の増加に向けた取組が重要である。</p>	<p>●課題解決に向けた方向性 ウーマンズジョブほっとステーションの相談において、家事、子育て、介護などの理由により、相談窓口の利用に制約が多い女性の利便性向上を図り、県内各地からの相談にも対応できるように、令和元年度に整備した相談方法(オンライン相談・電話相談)の更なる周知を行う。引き続き、適職診断や就業相談により、個人の状況に応じ、より適した就業の実現向けアドバイスをを行うとともに、就業ブランクを支える各種就職支援セミナーを実施する。また、市町と連携した広報や、子育て支援センター、各種施設等へのチラシ配布、Twitterなどを活用した積極的な情報発信を行い、ウーマンズジョブほっとステーションの認知度向上を図り、働くことを希望する女性の具体的な就業支援に繋げる。</p>

<p>iii 男女がともに働きやすい環境の整備</p> <p>●実績の検証及び解決すべき課題 一般事業主行動計画策定にかかる説明会に38社が参加し、説明会参加企業の約9割に理解促進が図られたが、目標とする計画策定数には至っていない。 イクボスを普及啓発するコンテンツ(動画・チェックシート)を活用した研修会では、約8割の方に意識変化が見られ、そのうちほとんどの方が、今後イクボスの行動を取ろうと思うと回答しており、意識醸成のツールとして有効であることが分かった。今後はツールを活用して、イクボスの認知度を向上させていく必要がある。 県内大学生及び子育て期の夫婦を対象にライフデザインの重要性やキャリア形成についてセミナーを開催した結果、家事・育児等の家庭内シェアの必要性の理解度は97.5%となり、意識の醸成がなされた。なお、大学生へのアンケート結果では、女性の継続就業に対する意識について、「継続就業したほうが良い」と考える大学生は56.5%(平成30年度42.7%)となり、昨年度より13.8ポイント増加し、本事業の目的のひとつである「女性の継続就業への意識向上」が図られた。</p>	<p>●課題解決に向けた方向性 女性活躍に取り組んでいる県内企業を見える化し、企業イメージの向上を後押しすることで、女性活躍推進の機運を高め、行動計画策定を促進し、男女がともに働きやすい職場環境づくりにつなげる。 市町や関係団体等と連携して、イクボスの啓発コンテンツを研修素材として活用し、さらなるイクボスの普及啓発を図り、男女がともに働きやすい環境づくりに繋げていく。</p>
<p>iv 女性の人材育成と活躍促進</p> <p>●実績の検証及び解決すべき課題 事業所における管理職(係長級以上)に占める女性の割合は、令和元年度は29.6%となり、前年(27.3%)から2.3ポイント上昇した。 県内企業においては「必要な知識や経験、判断能力等を有する女性がいらない」という事業所が28.9%を占めていることから、女性管理職登用促進に向けた人材の育成が必要である。このため、独自で研修を実施することが困難な中小企業における女性の人材育成を支援する必要がある。 女性起業家掘り起こしセミナー・相談会に42名が参加(うちWEB参加6名)し、具体的に起業を考え始める女性を掘り起こすとともに、県内起業支援機関による具体的な起業相談につなげた。</p>	<p>●課題解決に向けた方向性 経営者の意識改革促進に引き続き取り組むとともに、経営者・管理職・若手社員等を対象にしたセミナー等、中長期的な人材育成の観点に立った取組を行っていく。 引き続き、起業したい女性の意思を汲み取り、支援窓口との連携を行い、WEB上のミニセミナーの活用等により、女性の起業を支援する。</p>

4. 令和2年度見直し内容及び令和3年度実施に向けた方向性

事業番号	取組項目	事務事業名 所管課(室)名	令和2年度事業の実施にあたり見直した内容	令和3年度事業の実施に向けた方向性		
			(令和2年度の新たな取組は「R2新規」等と記載、見直しが無い場合は「-」と記載)	事業構築の視点	見直しの方向	見直し区分
1	取組項目 i	男女共同参画基本施策推進事業 男女参画・女性活躍推進室	男女共同参画推進員の定数を見直し、これまでの定数26名から57名へ大幅に増員し、地域での啓発活動の促進を図る。地域での男女共同参画社会に向けた意識啓発を促進するため、これまでのリーダー育成事業(基礎研修・実践研修)に加え、男女共同参画の基礎について学ぶ各地域での出前方式の講座を新たに実施する。	-	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点を踏まえ、出前講座やリーダー育成事業については、新たな手法について再検討を行う。リーダー育成事業については、これまでの実施結果を踏まえ、今後の各地域の人材育成の方向性を検討するとともに、出前講座についてはR2年度実施結果を踏まえ、より効果的な実施方法を検討するなど、今後の事業構築につなげる。	終了
2	取組項目 ii	男性の家事育児等参画促進事業 男女参画・女性活躍推進室	令和元年度に制作した啓発コンテンツを各市町及び協力企業等において啓発素材として活用したくとともに、令和2年度制作予定のイクメン・カジメン啓発ツールのリリースに合わせ各種メディア等を活用した広報等を展開する。	②⑤⑥	イクボスの更なる普及啓発と、子育て期の男性を対象とした意識改革促進(イクメン・カジメン)に取り組む。また、令和元年度に制作した職場の管理職等(イクボス)向けコンテンツをあわせて周知するとともに、各市町及び協力企業等において啓発素材としての更なる活用を促す。	改善
3	取組項目 iii	幸せ家族ライフデザイン応援事業 男女参画・女性活躍推進室	引き続き県内大学生を対象としたライフデザインセミナーを実施するが、新型コロナウイルス感染防止の観点を踏まえ実施方法・実施時期を検討する。 なお、夫婦向けライフデザインセミナーについては、事業の選択と集中、結婚する(又は子どもを持つ)前の若い世代に向けての啓発の必要性の観点から、令和元年度で終了とし、令和2年度からは企業における女性活躍推進事業において若手社員を対象としたセミナーを実施することに見直した。	①②	令和2年度に実施したセミナーの参加者アンケートの結果や、新型コロナウイルス感染防止の観点を踏まえた実施方法を再検討するとともに、必要に応じて事業構築の検討を行う。	改善

4	取組項目 ii	女性の再就職応援事業 男女参画・女性活躍推進室	引き続き、ウーマンズジョブほっとステーションにおける就業相談等を実施し、働くことを希望する女性への支援を行う。なお、利用者の利便性を図るため昨年度から開始したオンライン・電話相談の利用拡大、広報強化を図る。 また、活動指標の年間延べ相談件数については、近年の雇用情勢の改善、インターネットの活用による不安解消などを背景として減少傾向にあることから、目標値を見直した。	—	本事業は令和2年度で終了となるが、県内全域の女性就業希望者に対する再就職等の支援のために、ウーマンズジョブほっとステーションにおける幅広い支援のあり方についてこれまでの事業を踏まえ検討していく。	終了
5	取組項目 iii iv	企業における女性活躍推進事業 男女参画・女性活躍推進室	女性活躍推進企業の見える化に加えて、他部局や経済団体、労働局との連携を強化し、計画策定企業数の増加を図る。 若手社員を対象とした、ライフデザインセミナーを県内2か所で実施することで、県内企業における継続就業に繋げる。 女子大学生等による女性活躍推進企業への訪問により、女子大学生等が企業の雰囲気ややりがいを知る機会を創出するとともに、企業との意見交換を通じ、学生目線の「気づき」を企業側に提案することで、男女ともに働きやすい職場づくりに繋げる。	—	本事業は令和2年度で終了となるが、行動計画策定を通じた就労・雇用環境の整備や、経営者層の意識改革促進、女性管理職登用促進に向けた人材育成、若い世代の女性が県内企業で働くことをより具体的にイメージできるための取組など、男女がともに働きやすく、自己実現をめざせる長崎県づくりにつながる施策の在り方について、これまでの事業を踏まえ検討していく。	終了

注：「2. 令和元年度取組実績」に記載している事業のうち、令和元年度終了事業、100%国庫事業などで県の裁量の余地がない事業、公共事業評価対象事業、研究事業評価対象事業、指定管理者制度導入施設評価対象事業については、記載対象外としています。

【事業構築の視点】

- ① 視点① 事業群としての成果目標に対し、特に効果が高い事業の見極め、事業の選択と集中ができているか。
- ② 視点② 指標の進捗状況に応じて、その要因分析及びさらに高い効果を出すための工夫、目標に近づけるための工夫を検討・実施できているか。
- ③ 視点③ 人員・予算を最大限効果的に活用するための事務・事業の廃止・見直しができているか。
- ④ 視点④ 政策間連携により事業効果が高められないか。事業群としてリーダーの明確化、関係課の役割分担・協力関係の整理ができているか。
- ⑤ 視点⑤ 県と市町の役割分担・協力関係の整理・認識共有ができているか。
- ⑥ 視点⑥ 県と民間の役割分担・協力関係の整理・認識共有ができているか。
- ⑦ 視点⑦ 戦略的に関係者の行動を引き出せているか。
- ⑧ 視点⑧ 国制度等の最大限の活用が図られているか。国へ政策提案(制度改正要望)する必要はないか。
- ⑨ 視点⑨ 経済情勢等、環境の変化に対応した効果的・適切な見直しとなっているか。
- ⑩ その他の視点

男女が性別にかかわらず個性と能力を十分に発揮できる社会

(男女共同参画社会基本法)



男女が共に仕事と生活を両立できる暮らしやすい社会の実現
(仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) 憲章)

女性が個性と能力を十分に発揮して職業生活において活躍
社会経済情勢の変化に対応できる豊かで活力ある社会の実現
(女性活躍推進法)



事業群①

あらゆる分野における
男女共同参画の推進

男女共同参画基本施策推進事業

男性の家事育児等参画促進事業

幸せ家族ライフデザイン応援事業

事業群②

女性のライフステージに応じた就労支援
及び男女がともに働きやすい環境の整備

企業における女性活躍推進事業

女性の再就職応援事業

事業群③

女性の人材育成と活躍促進

- 男性も女性も、意欲に応じて、あらゆる分野で活躍できる社会づくり
- 多様な人材を受け入れ、一人ひとりの能力を活かし、新たな価値を生み出すダイバーシティ経営による男女がともに働きやすい環境づくり
- 部下のキャリアと人生を応援しながら、組織としての成果も出し自らも仕事と私生活を楽しむイクボスの普及による経営者・管理職の意識改革促進
- 働きたい、働き続けたい女性を後押しする男性の意識改革促進
- 女性のライフステージに応じたキャリア形成支援

事務事業にかかる補足説明資料

R 2 継続事業

(様式1)

事業群名	事業名	担当課	成果指標	目標			活動指標	目標		
				H30目標	H30実績	達成率		H30目標	H30実績	達成率
				R元目標	R元実績	達成率		R元目標	R元実績	達成率
あらゆる分野における男女共同参画の推進	男女共同参画基本施策推進事業	男女参画・女性活躍推進室	「男女共同参画社会」という用語の認知度(%)	R2目標	—	—	ラジオ番組の放送回数(回)	R2目標	—	—
				82.0	82.9	101%		24	24	100%
				83.5	78.8	94%		24	24	100%
				85.0	—	—		—	—	—
							情報誌等発行回数(回)	—	—	—
								—	—	—
								22	—	—

事業の実施状況

(1) 事業の目的

第3次長崎県男女共同参画基本計画に基づき、男女共同参画社会づくりに向けた取組の実効性をより高めるため、県、市町・男女共同参画推進員（地域に密着した推進活動を実施）等の連携を強化し、同計画を効率的に推進する。具体的には、長崎県男女共同参画審議会の運営や長崎県男女共同参画推進センターを核とした広報啓発・各種研修等を行う。

(2) 令和元年度の事業実施状況

- ①男女共同参画審議会の運営
 - ・第1回：R元.8.8 ※第2回目はコロナ感染拡大を懸念し中止
- ②県男女共同参画推進センター「きらりあ」の運営
 - ・情報誌の発行（年2回、17,500部）、ラジオ番組放送（年24回）
 - ・一般相談窓口、男性相談窓口の運営 等
- ③地域における男女共同参画の推進に係る各種研修の実施
 - ・推進員・アドバイザー、市町担当者向けの研修会（1回）
 - ・地域における人材育成事業の実施（8地域）
- ④男女共同参画に係るイベント（つながるフェスタin県庁）の開催（1回）
 - ・開催日：R元.11.3（長崎県庁） ・来場者数：約1,300人
- ⑤「男女共同参画社会に向けての県民意識調査」の実施【R元のみ】
 - ・対象：県内在住の満20歳以上の県民3,000人（回収1,028人）

(3) 令和元年度事業の成果

県内市町や男女共同参画推進センター、推進員等と連携し、各種啓発週間（男女共同参画週間、女性に対する暴力をなくす運動等）における啓発や男女共同参画に係るイベントの開催など、全県下での啓発を行うとともに、各地域の推進員等による地域の実情に応じた啓発活動により、男女共同参画の意識の醸成に寄与した。

<主な実績>

- ・地域における人材育成事業の研修テーマ：防災、男性の家事・育児等参画など
- ・男女共同参画に係る県主催イベント参加者満足度：約72%（51 / 71件）
- ・相談対応件数 181件（うち一般相談：114件、男性相談：67件）

(4) 令和2年度の事業実施状況（予定） ※事業実施にあたり見直した内容含む。

引き続き、審議会の運営や男女共同参画推進センターによる広報啓発・各種研修を実施する。
 ○地域における男女共同参画推進体制の見直し
 推進活動にあたっては、知識だけでなく企画力や実行力などのスキルが求められるため、人材育成事業を継続するとともに、男女共同参画をけん引していく人材が不足しているという課題から、新たな人材の掘り起こしに向け、以下のとおり見直した。

- ・男女共同参画推進員の定数を増加（定数26名→57名）
- ・男女共同参画についての基礎的な知識を学ぶ出前式講座を各地域で開催

第3次 長崎県男女共同参画基本計画

男女共同参画社会づくりに向けた取組の実効性をより高めるとともに、女性が力を十分に発揮できる社会づくりを一層進めるために策定した基本計画

I あらゆる分野における女性の活躍

- ◆ 政策・方針決定過程への女性参画拡大
- ◆ 働き方の改革、仕事と生活の調和と女性の活躍促進
- ◆ 家庭・地域における男女共同参画の推進 等

<主な取組>

- ・県審議会等委員への女性の登用推進
- ・様々な分野で活躍する女性人材の見える化
- ・女性活躍の機運の醸成と企業等トップの意識改革の促進
- ・ライフステージに応じた再就職支援
- ・専門機関と連携した起業支援
- ・男性の家事・育児への参画促進

III 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備

- ◆ 男女共同参画の実現に向けた支援基盤の整備
- ◆ 教育を通じた男女共同参画の推進
- ◆ 意識改革に向けた啓発・普及の推進

<主な取組>

- ・保育サービスの拡大・充実
- ・大学生に、卒業後の人生設計について考えてもらう講座の実施
- ・あらゆる機会をとらえた男女共同参画についての広報啓発

II 安全・安心な暮らしの実現

- ◆ 女性等に対するあらゆる暴力の根絶
- ◆ 生涯を通じた女性の健康支援 等

<主な取組>

- ・女性に対する暴力に関する相談窓口の周知・広報
- ・女性に対する暴力の予防と根絶に向けての意識啓発
- ・ライフステージに応じた健康教育・健康相談
- ・がん検診受診率向上促進

IV 推進体制の整備・強化

- ◆ 県における推進体制の充実
- ◆ 女性の活躍に関する推進体制の充実 等

<主な取組>

- ・県内市町及び男女共同参画推進センターとの連携強化
- ・県男女共同参画推進センター「きらりあ」を核とした広報啓発・各種研修等の実施
- ・県内8地域に設置している地域活動促進会議と連携した取組の実施
- ・「ながさき女性活躍推進会議」への、企業等の会員加入の促進

事務事業にかかる補足説明資料

R 2 継続事業

(様式 1)

事業群名	・あらゆる分野における男女共同参画の推進 ・女性のライフステージに応じた就労支援及び男女がともに働きやすい環境の整備	成果指標	目標			活動指標	目標		
			H30目標	H30実績	達成率		H30目標	H30実績	達成率
			R元目標	R元実績	達成率		R元目標	R元実績	達成率
事業名	男性の家事育児等参画促進事業	家庭生活において男女が家事や育児等を協力して行っていると思う人の割合(%)	—	—	—	啓発動画コンテンツ制作本数(本)	—	—	—
担当課	男女参画・女性活躍推進室	20歳～59歳のうち、家庭生活において男女が家事や育児等を協力して行っていると思う人の割合(%)	45.2	45.2	100%		2	2	100%
			—	—	—		2	—	—
			—	—	—				
			43.2	—	—			—	—

事業の実施状況

(1) 事業の目的

男女がともに家庭と社会生活を両立できる環境を整えるため、職場の理解や家事・育児等のシェアを促進し、家庭生活における妻の負担・不安・不満の軽減につなげる。

(2) 令和元年度の事業実施状況

経営者や管理職等を対象にイクボスの普及啓発を図り、男性が家事や育児等に参画することへの理解促進を図った。

①イクボス推進動画

・イクボスについて理解・イメージしていただくための動画の制作と普及啓発

②自己診断ツール

・自己の行動等について振り返り、気づきを持ってもらうための自己診断ツール(チェックリスト)の制作と普及啓発

③イクボス川柳(地元サラリーマン川柳)

・応募期間：R元.9～R元.10
・応募句数：440句、入選句：13句

④子育て応援情報誌への特集記事

・発行部数70,000部(県内の幼稚園、保育園、子育て支援センター等)
・内容：夫婦のコミュニケーションとイクボスの重要性

(3) 令和元年度事業の成果

イクボス動画及び自己診断ツールのリリース、イクボス川柳コンクールの結果発表等について連続的に展開した(10月～12月)ことで、新聞やTV番組等の各種メディアによる継続的な広報につながり、県民に広く周知することができた。また、連携協定企業や関係団体の協力を得て、県内の事業所へ啓発ツールを配布するとともに、イクボス養成のセミナー等にて啓発ツールを活用し、経営者・管理職等の意識啓発へつなげた。

<主な実績>

・「イクボス」という言葉の認知度：12.1%(R元.5)→36.1%(R2.3)
・啓発ツールによる意識変化：約8割(各種セミナーアンケート結果による)

(4) 令和2年度の事業実施状況(予定) ※事業実施にあたり見直した内容含む。

引き続き、職場の理解促進(イクボスの普及)を図るとともに、男性自身の意識改革促進を目的としたイクメン・カジメン啓発ツールを制作する。

なお、新たな啓発ツールのリリースに合わせて、令和元年度に制作したイクボス推進動画等を情報発信することにより、効果的な広報啓発を行い、更なるイクボスの認知度向上につなげる。

また、制作する啓発動画等は、各市町等においても啓発素材として活用していただくことを想定し、研修等で活用しやすい内容とする。

イクボスのもとでは 部下がかわる。働き方がかわる。組織がかわる。世の中がかわる。

ルー大柴さん出演のイクボスニュースをウォッチする。

イクボス度 診断結果

Let's become IKUBOSS! /



★ 5つ以上
♥ 5つ以上
だった、あなたは

イクボス

あなたは時代が求めているボスです。



イクボスとは、職場でともに働く部下・スタッフのワーク・ライフ・バランスを考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者・管理職）のこと。

ひとこと > イクボスは、自分を、部下を、そして社会を育てる。ともにイクボスの輪を広げ、よりよい未来を！

★ 5つ以上
♥ 4つ以下
だった、あなたは

ワーク★ボス

職場において素晴らしいマネジメントができています！しかし自分自身はどうでしょう？



- お尋ねします
- 組織や部下を大切にすあまり、急な業務対応は自分が引き受けがらではありませんか？
 - 部下を定時に帰らせるように促しながら、自分は残業ばかりではありませんか？
 - すべてが仕事優先！なので、実はプライベートで悩みがある…

ひとこと > 人生にゆとり、持ちませんか？

★ 4つ以下
♥ 5つ以上
だった、あなたは

ライフ♥ボス

家庭や地域だけでなく、自分自身のライフも大切にできているボスです！しかし職場ではどうでしょう？



- お尋ねします
- 部下の抱える悩みや事情を理解していますか？
 - 仕事量の調整や、業務のムリ・ムダの改善に積極的に取り組んでいますか？
 - 部下の職場満足度は高いですか？
 - 仕事でも頼りになる良きボスであることを意識していますか？

ひとこと > そろそろ本気、出しちゃおうかな。

★ 4つ以下
♥ 4つ以下
だった、あなたは

昭和型ボス

マネジメントに共感と理解が求められる時代は、まさに今。



- お尋ねします
- 気合と根性があればなんとかなると思いませんか？
 - 残業する部下の方がかわいいと思いませんか？
 - 職員が抱える悩みをちゃんとわかってあげていますか？
 - 「自分の言動にハラスメントなんて、あるわけない」と思いませんか？

ひとこと > イクボス、はじめませんか？

ベリーグッドなイクボスになるための3ステップ

1 まずは隗より始めよ！

ステップ ボス自ら、率先してワーク・ライフ・バランスを重視し人生を楽しむ。

2 理解をしよう！

ステップ 部下の生き方や、家庭の事情等に理解を示そう！

3 広めよう！

ステップ 周りにも、イクボスを広めよう！



長崎県・第一生命長崎支社共催

一生涯のパートナー

第一生命

Dai-ichi Life Group



長崎県

第2回「ながさきサラ川」入選作決定！

長崎県内外から寄せられた440句の中から「第2回ながさきサラ川選考委員会」の審査によって選ばれた栄えある入選作品を発表いたします！！

今年のテーマ「イクボス」

最優秀賞

部下はおる 父は一人ぞ はよ帰れ

おーちゃんさん

審査委員会コメント



男性の家事・育児への参画の本質を理解している句と感じました。そう、「家族の代わり」はいいのです。この上司は「自分もやりたかったけどできなかった、そういう時代ではなかった。私になるなよ」と部下に伝えたいのでしょうか。実は、こういう思いを持つ上司がイクボスになるケースは多いのです。今後増えるであろう男性の育児休業に対する「ボスからの決めゼリフ」ではないでしょうか。

こんなボスは嫌だ！部門

優秀賞

え～なんで 帰るまぎわの 打合せ

よっしーさん



まさにイクボスの基本ができていない「ボス中心のマネジメント」といったところでしょうか。みなさんも「あー、あるある（笑）」といった情景が浮かぶのでは？ 部下や同僚にはそれぞれのライフ（生活）があります。この方の上司は、そのライフを無視した「残業ありきのマネジメント」の代表例です。部下やスタッフの勤務時間や予定などを把握していれば、配慮できるはず。

こんなボスが理想！部門

優秀賞

イクボスも 家では別の ボスの部下

市川 酔歩さん



「イクボスも、場所が変われば同じ人」。そんな一言がよぎり、この上司の「家族との関係」について、少レクスッと笑える情景が浮かびました。詠み手により捉え方は様々と思いますが、この句で登場する上司は「家でも威張らない」「家族を大切にしている人だろうな」と感じました。職場で威圧的・攻撃的な言動をする人は、家庭でも同じ言動をとる傾向があり、モラハラなどといったハラスメントにもつながる可能性があります。イクボスは職場だけでなく、家族も笑顔にできるボスでもあるのです。

※川柳、雅号は、すべて応募者の表記にしたがっているため、一部当て字等での表記で掲載しています。※作品の著作権は、すべて主催者側に帰属しています。無断での転載、使用はご遠慮ください。



長崎県 県民生活部 男女参画・女性活躍推進室

〒850-8570 長崎市尾上町3-1
電話 095-822-4729



第一生命保険株式会社 長崎支社
〒850-0051 長崎市西坂町2-3 第一生命ビル4F

Dai-ichi Life Group

電話 095-823-8111

お届けしたのは・・・

事務事業にかかる補足説明資料

R2 継続事業

(様式1)

事業群名	・あらゆる分野における男女共同参画の推進 ・女性のライフステージに応じた就労支援及び男女がともに働きやすい環境の整備	成果指標	目標			活動指標	目標		
			H30目標	H30実績	達成率		H30目標	H30実績	達成率
			R元目標	R元実績	達成率		R元目標	R元実績	達成率
事業名	幸せ家族ライフデザイン応援事業	家事・育児等の家庭内シェアの必要性の理解度 (%)	R2目標	—	—	ライフデザインセミナー実施回数 (回)	R2目標	—	—
担当課	男女参画・女性活躍推進室		—	—	—		—	—	—
			80.0	97.5	121%		17	13	76%
			80.0	—	—		11	—	—
				—	—			—	—

事業の実施状況

(1) 事業の目的

モデル世帯の人生設計を示し、女性のキャリア形成や家庭と社会生活の両立に向けた家庭内での家事・育児等のシェアを促進するため、大学生及び子育て期の夫婦向けのセミナーを実施する。

(2) 令和元年度の事業実施状況

【大学生向けセミナー】

県内7大学8校（以下のとおり）にて計9回開催。延べ570名の学生が受講。

- ①長崎大学 ②長崎県立大学佐世保校
③長崎県立大学シーボルト校 ④活水女子大学
⑤長崎純心大学 ⑥長崎国際大学
⑦長崎ウエスレヤン大学 ⑧長崎女子短期大学（2回）

【夫婦向けセミナー】

県内3地区（佐世保、壱岐、新上五島）にて計4回開催。延べ27名が受講。

(3) 令和元年度事業の成果

県内大学生及び子育て期の夫婦を対象にライフデザインの重要性やキャリア形成についてセミナーを開催した結果、家事・育児等の家庭内シェアの必要性の理解度は97.5%となり、意識の醸成につながった。なお、大学生へのアンケート結果では、女性の継続就業に対する意識について、「継続就業したほうが良い」と考える大学生は56.5%（平成30年度42.7%）となり、昨年度より13.8ポイント増加し、本事業の目的のひとつである「女性の継続就業への意識向上」が図られた。

(4) 令和2年度の事業実施状況（予定） ※事業実施にあたり見直した内容含む。

引き続き県内大学生を対象としたライフデザインセミナーを実施するが、新型コロナウイルス感染防止の観点を踏まえた実施方法・実施時期を検討する。

なお、夫婦向けライフデザインセミナーについては、事業の選択と集中、結婚する（又は子どもを持つ）前の若い世代に向けての啓発の必要性の観点から、令和元年度で終了とし、令和2年度からは企業における女性活躍推進事業において若手社員を対象としたセミナーを実施することに見直した。

キャリアデザインを考えよう!!

結婚、出産、育児などのライフイベントはタイミングも内容も一人一人違うものですが、それぞれの働き方や生活に大きな影響を与えます。ここでは、核家族や共働きの増加、育児休業を取得して継続的に働く女性が増えていることから想定する仕事上のキャリアステージとライフイベント、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の視点から考えるポイントを紹介しします。

夫の年齢	~ 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44	45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70																																								
妻の年齢	~ 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42	43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68																																								
キャリアステージ	初期キャリア														中期キャリア (昇進・昇格)														後期キャリア													
	<p>就職活動 入社 産休・育休からの復職 希望の職場へ異動</p>														<p>対外交渉 管理職に昇進 部下を指導 退職 新たな分野に挑戦</p>														<p>企業研究! 女性が活躍している会社かな?!</p> <p>キャリアを見据えて 研修参加や自己啓発も</p> <p>リーダーシップや マネジメント・スキルの向上</p> <p>経験を活かして 後輩を育成</p>													
両立支援制度の活用	<p>育休 時差出勤</p> <p>育休とって家事・育児「イクメンパパ」</p> <p>有効なタイムマネジメントで効率的に仕事を進める!</p>														<p>介護休業 在宅ワーク</p> <p>ライフイベントを見据えてキャリアデザインを考えるとが大事なんだね。</p>																											
	<p>夫婦で家事! 家事シェア!!</p>														<p>家庭内の役割分担を決めよう</p> <p>塾の送迎</p>																											
家事・育児	<p>お風呂はパパの出番!</p>														<p>家庭内の役割分担を決めよう</p>																											
	<p>家庭内の役割分担を決めよう</p>														<p>家庭内の役割分担を決めよう</p>																											
ライフイベント	<p>出会い 結婚 第1子誕生 弟妹ができた! 入学おめでとう!</p>														<p>進学おめでとう!! 親の介護 選啓祝い</p>																											
	<p>出会い 結婚 第1子誕生 弟妹ができた! 入学おめでとう!</p>														<p>進学おめでとう!! 親の介護 選啓祝い</p>																											
夢・楽しみ	<p>マイホーム購入 家族旅行 授業参観</p>														<p>子どもの成長 祝・成人 趣味 セカンドライフ満喫</p>																											
	<p>マイホーム購入 家族旅行 授業参観</p>														<p>子どもの成長 祝・成人 趣味 セカンドライフ満喫</p>																											

事務事業にかかる補足説明資料

R2 継続事業

(様式1)

事業群名	女性のライフステージに応じた就労支援 及び男女がともに働きやすい環境の整備	成果 指標	目標	H30目標	H30実績	達成率	活動 指標	目標	H30目標	H30実績	達成率
				R元目標	R元実績	達成率			R元目標	R元実績	達成率
				R2目標	—	—			R2目標	—	—
事業名	女性の再就職応援事業	「ウーマンズジョブほっとステーション」における年間就職者数(人)		458	537	117%	「ウーマンズジョブほっとステーション」における年間延べ相談件数(件)		1,500	621	41%
				458	523	114%			1,500	648	43%
				458	—	—			500	—	—
担当課	男女参画・女性活躍推進室										

事業の実施状況

(1) 事業の目的

女性のライフステージに応じたきめ細かな就業支援を行うため、求職者の就職先の選択肢拡大、就業を希望しながら求職していない潜在層へのアプローチ、窓口を利用することが困難な地域における相談体制の充実を図り、女性の就業を促進する。

(2) 令和元年度の事業実施状況

長崎県総合就業支援センター内に設置した「ウーマンズジョブほっとステーション」において下記の事業を実施し、育児・介護などで制約が多い女性の就業について、相談者一人ひとりに寄り添った支援を行った。

- ・就職に関する個別相談、オンライン・電話相談
- ・就職支援セミナー
- ・起業相談
- ・託児室の運営

(3) 令和元年度事業の成果

ウーマンズジョブほっとステーション及び巡回相談等において、ライフステージに応じたきめ細かな就業支援を実施し、県内全体で523人（ウーマンズ488人、巡回相談35人）の働きたい女性の就業につなげることができた。

就職状況については、電話や郵送による追跡調査を行うことで、状況を把握し、就職活動中の方には、引き続き就職に向けた相談等をはじめとした支援を行った。

(4) 令和2年度の事業実施状況（予定） ※事業実施にあたり見直した内容含む。

引き続き、ウーマンズジョブほっとステーションにおける就業相談等を実施し、働くことを希望する女性への支援を行う。なお、利用者の利便性を図るため昨年度から開始したオンライン・電話相談の利用拡大、広報強化を図る。

また、活動指標の年間延べ相談件数については、近年の雇用情勢の改善、インターネットの活用による不安解消などを背景として減少傾向にあることから、目標値を見直した。

女性の就職を応援します! ウーマンズジョブほっとステーション

「ウーマンズジョブほっとステーション」は、ハローワークと県が連携して設置した「長崎県総合就業支援センター」内にある、女性の就労支援をワンストップで行う無料の相談窓口です。一人ひとりのニーズに応じて、働きたい! キャリアアップしたい! 起業したい! をサポートします。施設内には託児室(無料・予約制)、キッズコーナー付き相談ブースもありますので、お子さま連れでもお気軽にお越しください。



個別カウンセリング
[要予約 / 60分]
応募書類作成 / 面接対策など

各種セミナーの開催
セミナー情報～子育て中の女性向け 再就職を目指す女性向け～
○酒類発覚セミナー
○好感度アップ面接セミナー
○就活メイクアップセミナー
○ワーク・ライフ バランスセミナー

就職に関する情報提供

働きたい方へ

結婚、出産などでブランクのある女性や、子育てしながら働きたい女性の就職を応援! 個別カウンセリングや職業訓練の紹介、各種セミナーなどでサポートします。

キャリアアップしたい方へ

働きながらキャリアアップを目指す女性をサポート! 講座の開催やネットワークづくりのための交流会情報など、あなたの希望に合った情報をお伝えください。

起業をしたい方へ

起業に向けての専門計画や資金調達のアドバイスまで、トータルでサポート。あなたの感性やアイデアを活かしチャレンジしてみませんか。

長崎県総合就業支援センター 長崎市川口町13-1 長崎西洋館3F <http://sougoshugyo.pref.nagasaki.jp/>

☎095-842-5424

働きたい人の支援

若者 | 若者就業支援コーナー(フレッシュワーク)
女性 | 女性就業支援コーナー(ウーマンズジョブほっとステーション)
ひとり親等 | ひとり親等者自立促進コーナー
高齢者 | 高齢者就業支援コーナー

高齢者 | シルバー人材コーナー(毎週水曜)
中年 | 中高年再就職支援コーナー
福祉 | 福祉人材コーナー(毎週木曜)
Uターン | Uターン帰郷コーナー

企業への支援
県内企業人財確保支援コーナー
ハローワーク
ハローワーク長崎西洋館センター/ヤングハローワーク長崎

開館日・時間 ☎～☎10:00～18:00 ☎②☎③～☎10:00～20:00 ☎10:00～18:00 *ハローワーク長崎 西洋館センター 平日 10:00～18:00 *フレッシュワーク ☎④☎10:00～18:30 ☎⑤☎10:00～20:00 ☎10:00～18:00 *ハローワーク長崎 西洋館センター 平日 10:00～18:30

お子さま連れでも安心

託児室 完備 **無料** 予約制
キッズコーナー付 相談ブースあり



自宅にいながらインターネットで

働きたい女性のための

予約制・無料

オンライン相談

スカイプを使っのTV電話・通話・チャットで相談OK!
Web面接の練習もできます!



まずはお電話
ください!

電話相談もOK

就職について相談したいけど...

「家から出かけるのが大変...」
「なかなか都合をつけられない...」



インターネット環境があれば、
ご自宅にいながら
専門女性カウンセラーによる
個別相談が受けられます!

もちろん、
スマホでもOK!



パソコン・スマホに
いますぐダウンロード★



≪ Skype(スカイプ)とは ≫

マイクロソフト社が提供する無料通話のソフトウェアです。チャットも音声通話もテレビ電話も、高音質かつ安定した通話環境で利用できます。

*女性就業支援コーナーでは、Skype for business に対応いたしますのでセキュリティ面も安心です。

「働いてみたいな」の気持ちを応援します!

- ◆ 就活って何から始めればいいのか...?
- ◆ 今の生活を大切にしながら働きたいな...
- ◆ ブランクがあるし... 仕事と家庭の両立も不安...
- ◆ 子育てしながら少しずつ働きたいんだけど...
- ◆ 介護中だけど、できれば仕事がしたい...
- ◆ 転職したい、でもどうしたらいいの?
- ◆ 私の経験、どこかで活かせるのかな...?
- ◆ 履歴書作成のアドバイスをして欲しい!
- ◆ 面接に自信がないから練習したいな!



ひとりで悩むより、ぜひご相談を!
働くことに関する不安を解消して、
一歩踏み出してみませんか?
まずはお気軽にお電話ください!

【問い合わせ先】

長崎県人材活躍支援センター 女性就業支援コーナー
ウーマンズジョブほっとステーション

☎095-842-5424

長崎市川口町13-1 長崎西洋館3階

開館時間 平日 10:00～18:00 (西洋館休館日除く)

長崎県ウーマンズジョブ

検索



事務事業にかかる補足説明資料

R2 継続事業

(様式1)

事業群名	・女性のライフステージに応じた就労支援 及び男女がともに働きやすい環境の整備 ・女性の人材育成と活躍促進	成果 指標	目標			活動 指標	目標		
			H30目標	H30実績	達成率		H30目標	H30実績	達成率
			R元目標	R元実績	達成率		R元目標	R元実績	達成率
事業名	企業における女性活躍推進事業	R2 従業員300人以下の企業のうち、女性活躍推進法の一般事業主行動計画策定企業数(累計：件)	R2目標	—	—	R2 従業員101人以上300人以下の企業のうち、女性活躍推進法の一般事業主行動計画策定割合(%)	R2目標	—	—
			70	24	34%		4	4	100%
			100	32	32%		2	2	100%
担当課	男女参画・女性活躍推進室	—	—	—	—	—	—	—	—
			—	—	—		—	—	—
			30	—	—		100	—	—

事業の実施状況

(1) 事業の目的

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・実行の支援や、経営者等の意識改革促進、女性管理職の登用にに向けた人材育成支援などを行うことで、男女がともに働きやすい職場環境づくりを推進する。

(2) 令和元年度の事業実施状況

- 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・実行の支援
 - ・当該計画の策定にかかる説明会（2回）
 - ・女性活躍推進アドバイザー派遣（4社）
- 「ながさき女性活躍推進会議」と連携した事業実施
 - ・経営者セミナー（経営者等の意識改革を促進）
 - ◇県内2地区 参加者計59名（長崎40名、佐世保19名）
 - ・ミドルマネジメント講座（管理職候補となる女性人材の育成支援）
 - ◇5日間コース 2地区 受講者計66名（長崎42名、佐世保24名）
 - ◇2日間コース 1地区 受講者計24名（長崎24名）

(3) 令和元年度事業の成果

- 女性活躍推進法の一般事業主行動計画策定に係る説明会を開催し、38社59名が参加し、理解促進を図ることができた。併せて、女性活躍推進アドバイザーを4社に派遣し計画策定に寄与した。
- ミドルマネジメント講座受講後のアンケートでは、高い満足度（約96%）を示すとともに、ほとんどの受講者において、管理職になることに前向きになるなど気持ちの変化が見られた。

(4) 令和2年度の事業実施状況（予定） ※事業実施にあたり見直した内容含む。

- ・女性活躍推進企業の見える化の強化に加えて、他部局や経済団体、労働局との連携を強化し、行動計画策定企業の増加を図る。
- ・若手社員を対象に、ライフデザインセミナーを県内2か所で実施することで、県内企業における継続就業につなげる。
- ・女子大学生等による女性活躍推進企業への訪問により、女子大学生等が企業の雰囲気ややりがいを知る機会を創出するとともに、企業との意見交換を通じ、学生目線での「気づき」を企業側に提案することで、男女ともに働きやすい職場づくりにつなげる。

参加
無料

平成31年度 長崎県・ながさき女性活躍推進会議事業

交流会のみ
会費負担あり

女性のための ミドルマネジメント講座【長崎会場】

女性社員のキャリア
アップをサポート！

女性社員のキャリア形成へのモチベーションを高め、チーム運営のスキルを体系的に学ぶ講座です。
本講座では、以下のような状況をサポートします。

- ★自信を持ってリーダーシップや部下指導に取り組んでほしい
- ★チームをまとめる力をつけてほしい
- ★社内に社員のモデルとなるリーダーを育成したい

対象 女性中間管理職（部下を持つ女性社員）とその候補の皆さままで
全回通して受講可能な方
(6/17(月)の交流会のみの参加もできます)

会場 NBC別館 3階
長崎市上町1-35 (裏面地図参照)

カリキュラム 内容は変更する場合があります

第1回

5/27月

13:00 開講式・オリエンテーション
13:20~15:20 今、なぜ女性活躍推進なのか？
講師：㈱キャリア研究所 園田 博美 氏
経営戦略としての女性活躍の必要性を学ぶとともに、目指すべきリーダー像を定義し、リーダーに必要なマインドを学びます
15:30~17:30 生産性を上げるタイムマネジメント
講師：㈱キャリア研究所 園田 博美 氏
仕事とプライベートを充実させるために必要なスケジュール管理を学びます



㈱キャリア研究所
園田 博美 氏

第2回

6/3月

13:20~15:20 業務を円滑化するコミュニケーション
講師：長崎県立大学経営学部 津久井 稲緒 氏
チームの円滑な運営や上司・他チームなどとの適切なかかわり方など、仕事に役立つ対人スキルを学びます
15:30~17:30 部下の力を引き出すコーチング①～基本編
講師：長崎県立大学経営学部 津久井 稲緒 氏
メンバーの主体性を引き出すコーチングについて、考え方やスキルを学びます



長崎県立大 経営学部
津久井 稲緒 氏

第3回

6/17月

13:20~15:20 部下の力を引き出すコーチング②～実践編
講師：長崎県立大学経営学部 津久井 稲緒 氏
職場での実際を振り返り、コーチングに適した状況整理とスキルアップを図ります
15:30~18:00 アンコンシャスパイアスを知る
講師：㈱キャリア研究所 園田 博美 氏
自分自身の思考スタイルを知り、多様性を活かすチーム運営を学びます
18:30~20:30 働く女性の交流会
働く女性同士の意見交換・交流会です
会費4,000円程度、交流会のみの参加も可能



長崎県立大 経営学部
園田 博美 氏

第4回

6/25火

13:20~15:20 労務管理の基礎知識
講師：長崎県立大学経営学部 宮地 見輔 氏
労務管理の意義や、スタッフの労務管理に必要な基礎知識を学びます
15:30~17:30 健康な職場をつくるメンタルヘルスケア
講師：長崎大学保健・医療推進センター 田中 育美 氏
メンタルヘルスケアの基礎知識や、職場でのメンタルヘルス問題の捉え方と対応について学びます



長崎大保健・医療推進センター
田中 育美 氏

第5回

7/5金

10:00~17:20 自分らしく働くためのキャリアデザイン
講師：㈱キャリア研究所 園田 博美 氏
自分の特性を踏まえた今後のキャリアを考え、実現に向けたアクションプランを作成し、発表します (お昼休憩を挟みます)
17:30 閉講式

お申込みは、申込書(裏面)をFAX 又は E-mailでお願いします

申込締切 5/20月 | お問合せ・お申込：ながさき女性活躍推進会議事務局 (担当 榮)

(定員に達し次第締切)

TEL 095-822-0245 FAX 095-822-3421

ながさき女性 検索

(都道府県別)

女性活躍推進法に係る一般事業主行動計画策定届出状況

令和2年3月31日現在

	常時雇用労働者301人以上の企業			300人以下企業
	(1) 企業数 (社)	(2) 一般事業主行動計画届出企業数 (社)	(3) 届出率 (%) ((2) / (1))	(4) 一般事業主行動計画届出企業数 (社)
1 北海道	528	527	99.8%	481
2 青森県	123	121	98.4%	51
3 岩手県	112	112	100.0%	168
4 宮城県	235	234	99.6%	77
5 秋田県	84	84	100.0%	206
6 山形県	112	112	100.0%	63
7 福島県	165	164	99.4%	64
8 茨城県	224	224	100.0%	146
9 栃木県	165	163	98.8%	297
10 群馬県	217	217	100.0%	93
11 埼玉県	515	511	99.2%	216
12 千葉県	422	415	98.3%	78
13 東京都	4,833	4,787	99.0%	1,141
14 神奈川県	883	869	98.4%	343
15 新潟県	270	264	97.8%	62
16 富山県	139	136	97.8%	243
17 石川県	151	150	99.3%	51
18 福井県	81	81	100.0%	62
19 山梨県	66	65	98.5%	8
20 長野県	230	227	98.7%	61
21 岐阜県	200	199	99.5%	74
22 静岡県	425	406	95.5%	328
23 愛知県	1,129	1,126	99.7%	164
24 三重県	164	160	97.6%	331
25 滋賀県	120	118	98.3%	42
26 京都府	319	313	98.1%	177
27 大阪府	1,512	1,499	99.1%	217
28 兵庫県	566	554	97.9%	75
29 奈良県	83	83	100.0%	19
30 和歌山県	63	62	98.4%	61
31 鳥取県	45	45	100.0%	75
32 島根県	55	55	100.0%	243
33 岡山県	219	219	100.0%	87
34 広島県	410	405	98.8%	104
35 山口県	131	128	97.7%	98
36 徳島県	62	62	100.0%	33
37 香川県	111	110	99.1%	147
38 愛媛県	153	152	99.3%	31
39 高知県	55	55	100.0%	21
40 福岡県	617	612	99.2%	200
41 佐賀県	71	71	100.0%	27
42 長崎県	118	118	100.0%	32
43 熊本県	152	152	100.0%	46
44 大分県	110	110	100.0%	147
45 宮崎県	102	100	98.0%	57
46 鹿児島県	171	171	100.0%	76
47 沖縄県	119	119	100.0%	19
合計	16,837	16,667	99.0%	6,842